

甲田町地域振興連合会だより

創刊号

発行 甲田町地域振興連合会
事務局（甲田支所内）
TEL 0826-45-4111(代)
FAX 0826-45-4521

～令和8年度甲田町地域振興連合会総会開催～

令和8年5月25日（月）午後6時より甲田支所2階第3会議室で本年度の総会を開催しました。

会員総数22名中14名の出席を得て令和7年度事業報告並びに決算報告の審議に入りました。

決算審査の中で予算執行の在り方を問う質疑があり、執行部より「予算が不足する場合は予算を補正（増額や減額）し会長若しくは役員会での承認を得て予算執行する。」旨説明。途中1名の退席がありましたが出席者の拍手多数により承認されました。

令和8年度の事業計画（案）及び予算（案）の審議では、後継者が不足し地域振興会自体を維持することが困難な状況の中で、地域福祉会議にまで参画する必要はない。との意見に対し、「市では本年度から生活支援体制整備事業を展開しており、各町既存の地域福祉会議はその中心となる協議体に位置づけられている。少し様子を見たい。」と執行部から説明。事業計画（案）、予算（案）いずれも出席者の拍手多数により承認されました。

役員体制についても次のとおり承認されました。

（令和8年度甲田町地域振興連合会役員名簿）

役職名	氏 名	所属・役職
会 長	井川 誠三	小田東地域振興会会長
副会長	久保 高憲	小原地域振興会会長
〃	中村日出則	甲立地域振興会会長
理 事	谷本 隆博	小田東地域振興会副会長
〃	小野ひとみ	〃
〃	小城 博之	小原地域振興会副会長
〃	岡村マリエ	〃
〃	光永 直義	甲立地域振興会副会長
〃	宮本 智雄	小田東地域振興会事務局長
〃	下小城和浩	甲田支所長
監 事	足助 智恵	小原地域振興会会計
〃	戸田 盟人	甲立地域振興会事務局長
会 計	土井実貴男	甲田支所集落支援員

※甲立地域振興会副会長1名空席。

なお、承認された本年度の事業は次のとおりです。

第1 地域運営一括交付金（企画支援分）を活用する事業

(1) 各地域振興会活動支援

小原地域振興会・小田東地域振興会・甲立地域振興会の活動に対してそれぞれ年間85万円の財政支援を行います。

(2) 甲田町特色ある地域づくり事業活動支援

歴史・文化・環境など、それぞれの地域性を生かした特色のある地域づくり事業に対し1事業20万円を上限に財政支援を行います。

(3) わいわい祭の開催

年々減少傾向になりつつある集客の増加を図るべく本年度はイベント会社の支援を得て、実行委員会への参画や運営サポート、更には情報発信を強化するなど、甲田町全体の祭としてこれまで以上の地域間交流と活力あるまちづくりに繋がるよう内容の充実を目指します。

開催日は、令和8年10月11日(日)です。

(4) 「安芸高田わくながハンドボールクラブ」応援事業

安芸高田市ハンドボール応援事業実行委員会及び安芸高田市ハンドボール協会と連携し、年間通じて地元から熱いエールを送ります。

具体的には、ホームの観戦応援・選手激励会・「わくながHC公式アプリ」登録者増の取り組み・パブリックビューイングなど。

(5) 「地域振興連合会だより」発行业

2か月に1回発行します。

(6) ホームページ運営事業

運用手法等について調査研究します。

第2 地域運営一括交付金（福祉支援分）を活用する事業

(1) 生活支援員制度の事業運営

令和7年度をもって廃止となった安芸高田市行政直営の生活支援員制度（見守り活動）を継続実施される地域振興会等に対し交付金を支給する事務を連合会が行います。

(2) 敬老会事業

本年度地域振興会等で実施される敬老事業に対する交付金は連合会から支給します。

第3 その他

(1) 地域福祉会議との連携

令和8年度からの生活支援体制整備事業への移行に伴い、各町では地域の課題共有と解決に向け協議体を設置することとなり、当該協議体に地域福祉会議が位置づけられることになりました。

この地域福祉会議へ地域振興会からも参画し、今後地域課題や情報の共有・地域資源の創出に向けた協議等を行います。

(2) 学校運営協議会（地域学校協働活動）との連携

現在も「学校運営協議会」へ各地域振興会から1名ずつ選出され協議を行っていただいておりますが、令和8年度以降も引き続きこの活動に参画していきます。

メンバー募集中!!

(1) わいわい祭の企画に参画したい方募集中！

今年10月11日（日）に開催する第38回こうだわいわい祭の企画に参画したい方又は当日の運営に従事したい方を募集しています。

ご希望の方は下記までご連絡ください。

(2) わくながハンドボールクラブを応援したい方募集中！

本年度連合会ではわくながハンドボールクラブを精力的に応援します。

ついては様々な応援企画や一緒に応援事業に参加するメンバーを募集しています。

ご希望の方は下記までご連絡ください。

（連絡先）甲田支所内 集落支援員 土井まで
☎ 0826-45-4111（代表）内線8508



創刊に寄せて

甲田町地域振興連合会
会長 井川誠三

みなさん、こんにちは。
甲田町地域振興連合会の今年度
会長を務めます井川です。

地域振興連合会は甲田町の旧小学校区単位にある
3つ（甲立・小原・小田東）の振興会をまとめる組織
で、各単位振興会と行政組織を繋ぎ予算を振り分ける
役目から、わいわい祭に代表される全体での活動など
を行っています。

会長は3地区の振興会の会長が、年度単位で順番に
努めています。

地域振興会とはいったい何をやるべきか？地域振興
会の活動はもっとできることがあるのでは？このよう
なことを自問自答しながら日々の活動を進めています
が、高齢化の波に飲み込まれそうなこの地域では、よ
り楽しく日々を過ごせるよう、まだまだやれることが
あると感じています。

このたび住民の皆さまに地域振興会の活動を知って
もらうために、振興会だよりを定期的に発刊するこ
とになりました。これからの活動の計画や実績などを住
民の皆さまへ報告し、さまざまな意見をいただくこと
で振興会活動に活かして行き、同時に皆さまの参加意
識の高揚に寄与できると考えております。

地域振興会は行政組織とは異なる視点から、地域の
問題点を洗い出して可能な範囲で修正し、住みよい地
域づくりをすることが我々地域振興会に与えられた使
命です。

特に皆さまにお願いしたいのは、高齢者が中心とな
っての組織ではできることは限られます。若い世代の
皆さんは日々のお仕事や子育てなどで大変でしょうが、
少しでもいいので力を貸してください。

私の好きな言葉で最後をしめさせていただきます。

～自治三訣(じちさんけつ)～ 後藤新平
○人のお世話にならぬよう(自立して生きる)
○人のお世話をするよう(社会や他人に貢献する)
○そしてむくいを求めぬよう(見返りを期待しない)

第 38 回こうだわいわい祭の準備状況（1）

イベント支援会社の代表を役員に迎え入れ、現在具体的に内容の検討を行っています。今後、この紙面で紹介していきます。ぜひ楽しみにしてください。

（役員名簿）

役職名	氏 名	所属・役職
実行委員長	井川 誠三	甲田町地域振興連合会会長
副実行委員長	久保 高憲	甲田町地域振興連合会副会長
〃	中村日出則	〃
事務局長	下小城和浩	甲田町地域振興連合会理事
事務局次長	土井実貴男	甲田町地域振興連合会会計
理 事	谷本 隆博	甲田町地域振興連合会理事
〃	小野ひとみ	〃
〃	小城 博之	〃
〃	岡村マリエ	〃
〃	光永 直義	〃
〃	宮本 智雄	〃
〃	今村 佳岳	甲田町文化協会会長
〃	金山 洋介	安芸高田市商工会甲田支部理事
〃	片桐 萌絵	とらでいっしゅ株式会社代表
会 計	土井実貴男	甲田町地域振興連合会会計
監 事	足助 智恵	甲田町地域振興連合会監査
〃	戸田 盟人	〃

地域の紹介（その1）

“小原地域振興会”の巻

小原地域振興会会長の久保です。

甲田町の皆さま、とりわけ小原地域の皆様には、平素から振興会活動にご理解・ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

コロナ禍を契機に住民の繋がりが希薄になり振興会活動も厳しさが増してきました。

このような中、広島県・安芸高田市の事業を活用して小原地域の住民に地域や振興会活動等についてアンケート調査を行いました。

今後は、この結果を基に今後の地域や振興会活動について住民とワークショップを重ねて今後の方向性を見出し次世代への継承に取り組んでいきたいと考えております。

最近「縮充」という言葉を聞くことがあります。

人口減少や過疎化が進む中でも「縮小しても充実可能」という発想の転換で、まちづくりのキーワードとして注目されています。

小原地域振興会においても大土山田楽団の団員の高齢化等で団員が減少したり、夏に開催する「小原こいこい祭り」も会員の高齢化や物価上昇等で今までどおりの運営が厳しくなっており、今年度から広島大学の学生が起業した「とらでいっしゅ(株)」の支援を受けることとし、大花田植えは広島大学生が太鼓等を担当してくれました。また、「小原こいこい祭り」にはステージ出演やプログラムの一部を企画・運営してくれる予定になっています。

このように、地域で足りないものを外部から支援を受けながら、祭りも適正サイズに「縮充」していく必要があると考えております。

小原地域の皆さまのご理解・ご協力をお願いいたします。



（令和8年6月7日大土山田楽大花田植の様子）

（令和8年度小原地域振興会役員体制）

役職名	氏 名	備考
会長	久保 高憲	企画部長兼務
副会長	小城 博之	
〃	岡村マリエ	
事務局長	下小城和浩	
事業推進部長	若佐 純誉	
防災部長	住吉 直宏	
企画部長	久保 高憲	
広報部長	足助 智恵	会計兼務
文化伝承部長	新田 法明	大土山田楽団団長
会計	足助 智恵	
絆運営責任者	吉野 博史	
絆会計	下小城智美	

～とらでいっしゅ株式会社とは～

地域の“らしさ”を支え、お祭りを未来へ。

をテーマに民俗芸能・地域文化の伝承支援に特化したコンサル会社。若者ならではの新しい視点を活かし、SNS・広告・チラシなどを活用した広報支援から、地域の祭りや芸能、イベント活性プロジェクト等を通じて担い手不足や世代継承の課題に取り組んでいる。

（代表）片桐萌絵（現広島大学4年生）（公式サイト）<https://www.tradish.info/>

行 事 案 内

- 第 43 回小原ふれあい感謝祭「小原こいこい祭り」
- ・日時 8月8日（土）17:00 開会
 - ・場所 小原グランド
 - ・主催 小原ふれあい感謝祭実行委員会
 - ・内容 バンド演奏、ダンス、盆踊り、各振興会のバザー、花火打ち上げ など（以上予定）
- 皆さまのお越しを心からお待ちしています。

編集後記

本年度より連合会だよりを発刊することになり、本日創刊号をお届けしました。

今後2か月に1回、振興会の活動内容や行事案内などを紹介していきます。

なお、掲載希望記事などありましたら事務局までご相談ください。今後ともよろしく願いいたします。（事務局）